

(1)自治体名：熊本県	(2)知事・市区町村長名： 蒲島 郁夫
(3)知事、市区町村長からの“わがまちの子育て応援宣言(メッセージ)”	
[ 標題 ] 子どもの笑顔があふれるくまもとをめざして	
[ メッセージ ](50～100 字程度)	
<p>毎月15日を「肥後<sup>1</sup>っ子<sup>5</sup>の日」として定め、誰もが安心して子どもを産み育て、すべての子どもがいつも生き生きと輝くことができる取組みをはじめ、地域ぐるみの子育て支援を推進し、「子どもの笑顔があふれるくまもと」をめざします。(107文字)</p>	
(4)子育てお国自慢(特色ある取組、ユニークな取組、力を入れている取組等)	
[ アピールポイント ](50 字以内)	
[ 概要 ](200 字以内)	
(5)担当課 / 直通番号	健康福祉部少子化対策課/096-333-2225
(6)HP の URL 記載可	

(1)自治体名：熊本県 熊本市	(2)知事・市区町村長名： 幸山政史
(3)知事、市区町村長からの“わがまちの子育て応援宣言(メッセージ)”	
[ 標題 ] よかパパ宣言で子育て支援	
[ メッセージ ](50～100 字程度) 私も家に帰れば3児の父親。できるだけ、子どもと関わるようにしています。よかパパ宣言を熊本市全体に広げ、父親が子育てしやすい環境づくりを目指します。	
(4)子育てお国自慢(特色ある取組、ユニークな取組、力を入れている取組等)	
[ アピールポイント ](50 字以内) 「よかパパ宣言応援プロジェクト」 お父さんの「よかパパ宣言」を応援することにより社会全体で父親の子育てを推進します。	
[ 概要 ](200 字以内) 子育て中の父親が自らできる取組みを宣言する「よかパパ宣言」の周知に努め、周囲が支援することにより、父親の子育て推進と父親の子育てを社会全体で支援する意識の醸成を図る。 「7つのよかパパ宣言」の周知：市民懇談会から提言された7つの宣言の周知 父親の子育て推進：父親それぞれの宣言を募集し、子育て意識の向上と実践を図る。 企業等への働きかけ：職場の取組み等を募集、周知し、職場での理解促進を図る。	
(5)担当課 / 直通番号	子ども育成部 子ども政策課 / 096-328-2158
(6)HP の URL 記載可	<a href="http://www.kumamoto-kosodate-bfmap.jp/papa/index.html">http://www.kumamoto-kosodate-bfmap.jp/papa/index.html</a>

(1)自治体名：熊本県水俣市	(2)知事・市区町村長名： 宮本 勝彬
(3)知事、市区町村長からの“わがまちの子育て応援宣言(メッセージ)”	
[ 標題 ] 子どもは地域の宝	
[ メッセージ ](50～100 字程度) 熊本県の最南端に位置する水俣市では待機児童は一人もいません。当市では子どもは地域の宝であるとの認識から、保育料の軽減や0歳から就学前児童までの医療費無償化(一部所得制限有)等を行うと同時に、平成19年度に日本一の読書のまちづくり宣言を行い、子どもの為の絵本の読み聞かせやおはなし会の開催、ブックスタート事業、こどもセンターでの療育事業等を推進しています。	
(4)子育てお国自慢(特色ある取組、ユニークな取組、力を入れている取組等)	
[ アピールポイント ](50 字以内) 保育料の軽減、乳幼児医療費助成等負担軽減のほか、絵本の読み聞かせ、ブックスタート事業、児童館での広域的な療育事業を行っています。	
[ 概要 ](200 字以内) ・日本一の読書のまちづくり宣言の中で、家庭や夜読会においての絵本の読み聞かせやおはなし会を定期的で開催。また、本市独自のブックスタート事業「ぐるりんぱブックスタート事業」において、現在、生後4ヶ月の赤ちゃんに、絵本を通じて読み聞かせの楽しさや親子のふれあいを知ってもらおうとともに、子育てを支援するため水俣市・津奈木町の合同により絵本を贈呈しています。 ・水俣市こどもセンターにおいて、週2回、広域的な地域療育事業を行い、保育園、幼稚園及び教育委員会等関係機関との連携を図っています。	
(5)担当課 / 直通番号	福祉環境部福祉課 / 0966-61-1660(子育て支援係直通)
(6)HP の URL 記載可	<a href="http://www.minamatacity.jp/">http://www.minamatacity.jp/</a>

(1) 自治体名：熊本県山鹿市	(2) 知事・市区町村長名：中嶋憲正
(3) 知事、市区町村長からの “ わがまちの子育て応援宣言（メッセージ） ”	
[ 標題 ] すべての子どもが、ひかり輝く山鹿市を！	
[ メッセージ ](50～100字程度)	
<p>すべての子ども達が「ふるさと山鹿市の宝」「6万市民みんなの宝」「未来を創る宝」です。「三つ子の魂 100 まで」の諺もあるように、特に0歳～2歳までの時期に精一杯の愛情と温もりと夢をそそぎこむことが大切です。</p> <p>その温かい心を...愛情を...受けて「子ども達は必ずひかり輝く」と、私は確信いたします。</p>	
(4) 子育てお国自慢( 特色ある取組、ユニークな取組、力を入れている取組等 )	
[ アピールポイント ](50字以内)	
[ 概要 ](200字以内)	
(5) 担当課 / 直通番号	市民福祉部 子育て支援課 / 0968-43-1514
(6) HP の URL 記載可	<a href="http://www.city.yamaga.kumamoto.jp">www.city.yamaga.kumamoto.jp</a>

( 1 ) 自治体名：熊本県和水町	( 2 ) 知事・市区町村長名：坂梨豊昭
( 3 ) 知事、市区町村長からの“わがまちの子育て応援宣言(メッセージ)”	
【 <b>標題</b> 】子どもに元気と豊かなこころを、子育てに安心感を!	
【 <b>メッセージ</b> 】(50～100字程度) 里山の自然や伝統文化等の暮らしの中には、子どもたちの元気な顔と笑い声があふれています。子どもたちの豊かなこころが育まれ、それぞれの夢の実現に向けた基礎づくりができるよう、安心して子育てできる環境づくりに努めます。	
( 4 ) 子育てお国自慢(特色ある取組、ユニークな取組、力を入れている取組等)	
【 <b>アピールポイント</b> 】(50字以内) 中学3年生までの医療費無料化、第3子以降の子の出生を祝う出生手当の支給等の取組を行っています。	
【 <b>概要</b> 】(200字以内) 子どもの医療費無料化では、中学3年生までを対象とし、医療機関等で窓口負担する必要がない現物給付助成方式を導入しています。また、出生手当の支給、チャイルドシート購入助成、新築住宅に対する固定資産税の減免、新婚さん定住促進奨励金、わくわく子育て講演会の開催等により、少子化・過疎化・定住化対策に力を入れています。	
( 5 ) 担当課 / 直通番号	健康福祉課 / 0968 - 86 - 3111
( 6 ) HP の URL 記載可	<a href="http://town.nagomi.lg.jp">http://town.nagomi.lg.jp</a>

( 1 ) 自治体名：熊本県植木町	( 2 ) 知事・市区町村名： 藤井修一
( 3 ) 知事、市区町村からの“わがまちの子育て応援宣言(メッセージ)”	
[ 標題 ] 植木町子育て宣言	
[ メッセージ ] ( 50 ~ 100 字程度 ) 子どもは地域の宝。次代を担う子どもたちが健やかに育つ環境と、地域全体が子どもの成長を見守り、安心して子どもを産み育て、子育ての楽しさを実感できる植木町を目指します。	
( 4 ) 子育てお国自慢( 特色ある取組、ユニークな取組、力を入れている取組等 )	
[ アピールポイント ] ( 50 字以内 )	
[ 概要 ] ( 200 字以内 )	
( 5 ) 担当課 / 直通番号	子育て支援課 / 096-272-6903
( 6 ) HP の URL 記載可	

(1)自治体名：熊本県益城町	(2)知事・市区町村長名： 住永幸三郎
(3)知事、市区町村長からの“わがまちの子育て応援宣言(メッセージ)”	
[ 標 題 ]「子どもとお年寄りのお世話は、待ったなし」	
[ メッセージ ](50～100字程度) 現在の日本社会は少子高齢化が加速しており、本町でも例外ではありません。 そのような状況を踏まえ、子育て支援サービス等の充実を図り、地域の方々の協力のもと、子どもからお年寄りまで安心して暮らせる町日本一を目指します。	
(4)子育てお国自慢(特色ある取組、ユニークな取組、力を入れている取組等)	
[ アピールポイント ](50字以内)  子ども医療費助成事業 平成22年4月から中学校3年生までに対象年齢を引き上げることで、義務教育期間の医療費の無料化を実現いたします。	
[ 概要 ](200字以内) 益城町では子ども医療費の無料化を、平成19年7月から小学校3年生まで、平成20年4月から小学校6年生までと順次拡大してまいりました。 また、平成21年6月からは、対象者の利便性、助成の公平性、および医療費の適正化を図るためそれまでの償還払い(一部現物支給)から、県内すべての保険医療機関の外来受診を現物給付へと変更しました。	
(5)担当課 / 直通番号	子ども課 / 096 286 3111
(6)HPのURL記載可	<a href="http://www.town.mashiki.kumamoto.jp/">http://www.town.mashiki.kumamoto.jp/</a>

子ども医療費の対象年齢引き上げについてはHPに1月上旬に掲載する予定です。

(1)自治体名：熊本県山都町	(2)知事・市区町村長名： 甲斐 利幸
(3)知事、市区町村長からの“わがまちの子育て応援宣言(メッセージ)”	
<p>[ 標題 ] おおらかで創造力豊かな逞しい子ども(宝)を研き育む  ~地域で子育て!みんなでつなごう子どもの笑顔~</p>	
<p>[ メッセージ ](50~100字程度)</p> <p>今、少産化、少子化の日本の社会となっているが、そのことで従前考えられなかった重大な事件が発生し、将来的には日本の社会に大きな歪みをもたらさそうである。家庭での躾や教育、学校での教育、地域での教育これらが従前に比べ非常に弱くなってきている。</p> <p>経済環境も随分と悪化している現在、子どもの出産に対する価値観の変化もみられ、少産化傾向に拍車をかけている。少産化を選択することにより、愛情を過度に子どもたちに注ぐことになっている。結果おおらかな人間性と逞しさに欠ける子どもが増えてきた。これに気づいて子育てを行うことが肝要である。</p> <p>緑豊かな田舎で安心して子育てのできる条件整備に取り組む。</p>	
(4)子育てお国自慢(特色ある取組、ユニークな取組、力を入れている取組等)	
<p>[ アピールポイント ](50字以内)</p> <p>(1)安心して子どもを育てられる環境の整備</p> <p>(2)本物の文化に触れさせることや海外渡航等による実体験をさせることにより、感情豊かな山都の宝を研く</p>	
<p>[ 概要 ](200字以内)</p> <p>(1)つどいの広場「シャベル」の開設</p> <p>(2)地域子育て支援センターの設置</p> <p>(3)子育てのための経済的負担軽減  保育料の軽減、小学3年生までの医療費助成、出産祝い金制度</p> <p>(4)逞しく創造性豊かな子育てのため  ブックスタート(7ヶ月健診)、ALT3名採用、少年の翼(中学生の海外体験)、虹の橋スクールコンサート</p>	
(5)担当課 / 直通番号	健康福祉課/0967-72-1229
(6)HPのURL 記載可	<a href="http://www.town.kumamoto-yamato.lg.jp/">http://www.town.kumamoto-yamato.lg.jp/</a>